
ID: 174
論文No: 170
論文名: 「情報産業の経済学－日本経済の回復に向けて日米比較で考える（講演要旨）」
掲載誌名:
巻:
号:
ページ:
書名:

発行者名:
発行年:
発行月:
ページ:

発表・講演等: 千里国際情報事業財団「プリズム21：9月例会」における講演、2000年9月18日
ページ: 3pp.
URL:

単共: 1. 単著／編／編著 (1. 単著／編／編著 2. 共著／編／編著)
刊行種別: 4. その他 (1. 単行本 2. 大学・研究所紀要 3. 学術雑誌 4. その他)
言語: 1. 日本語 (1. 日本語 2. 英語)
内容種別:
接近方法種別: 5 . 現状分析

概要: 日本企業を含む日本の社会組織一般において、客観化された「文書情報」が不足していることが、情報ネットワーク産業とくにソフトウェア産業の低生産効率の原因となっていること、また他の多くの場で「閉鎖型・硬直型システム」をもたらしていることを指摘し、長期的な対応策について論じた。

Act-No: Act-382, ,
備考: キーワード：情報産業、ソフトウェア、生産瀬、文書情報、契約、オープン経営、硬直型、閉鎖型